

調査票お届け日 _____ 月 _____ 日 ()
 訪問調査員氏名 _____

調査票回収予定日 _____ 月 _____ 日 ()
 ※上記までにご記入をお願いいたします。

所沢市事業所操業環境状況調査

平成23年8月 所沢市

市内製造業事業所に対するアンケート調査

調査のお願い

製造業を取り巻く経営環境が厳しさを増す中、本年3月に策定した「第5次所沢市総合計画」では、将来都市像の実現に向けて本市の資源や特性を活かした産業振興を図ることをまちづくりの目標の一つに掲げ、必要な振興施策を検討しております。

この調査は、製造業を営む市内事業所の皆様の経営環境や操業環境の現状や展望、あるいは操業に関して直面している課題や今後の事業展開に向けた取組などをお聞きし、施策検討の基礎資料とするものです。

皆様のご意見を踏まえた支援策の充実を図っていきたくと考えておりますので、ご多忙のところお手数をおかけいたしますが、是非ご協力をお願い申し上げます。

所沢市 市民経済部 商工労政課

— ご記入にあたってのお願い —

- ◆ご回答は、**経営者又は経営全体が分かるご担当の方**にお願いいたします。
- ◆ご回答は、それぞれの設問にしたがい、該当する回答欄の数字に○をつけてください。また、「その他」を選んだ場合や、具体的な内容を記入する欄がある場合は、枠内に具体的に記入してください。
- ◆ご回答については、全て統計的に処理しますので、個別企業名やその回答内容を公表することはありません。ただし、この調査の結果をもとに、より具体的な情報やご意見をおうかがいするため、一部の事業所を対象としたヒアリング調査の実施を予定しており、今後の事業展開に向けた意向や市への要望などに関するご回答の内容によっては、後日ご連絡をさせていただく場合があります。
- ◆本調査は、所沢市が本調査の実施を委託している(株)シンクタンクみらいの調査員が、市内の製造業事業所を訪問し、配布・回収させていただいております。調査票の回収日は、配布時に調査員が皆様のご都合をおうかがいして決めさせていただきますので、それまでにご記入を済ませていただきますようお願いいたします。

— 調査に関するお問合せ —

- ◆このアンケートに関するご質問やご不明な点等がありましたら、下記までお問い合わせください。
- | | |
|---|--|
| ≪ 調査の目的などに関するお問合せ ≫
所沢市 市民経済部 商工労政課
担 当: 畑中・村田
住 所: 〒359-8501 所沢市並木1-1-1
[電話]04-2998-9155 [FAX]04-2998-9162 | ≪ 調査の内容などに関するお問合せ ≫
株式会社 シンクタンクみらい
担 当: 福室(ふくむろ)
住 所: 〒108-0014 東京都港区芝5-14-15
[電話]03-6435-2308 [FAX]03-6435-2309 |
|---|--|

★貴事業所名・所在地等をご記入ください。なおご連絡先は、本調査に関するお問合せ以外には使用しません。

事業所名				本社 ・ 支社
所在地	〒			
代表者名				創業者 ・ その他
	代表者の年齢	20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ 80代以上		
ご回答者	所属 :	(フリガナ)		
	役職 :	お名前		
ご連絡先	電話 ()	-	営業日	月・火・水・木・金・土・日
	FAX ()	-	営業時間	: ~ :

1. はじめに貴事業所の概況についておうかがいします

Q1. 貴事業所の業種や組織形態など、以下のそれぞれの項目ごとにあてはまる番号に○をつけてください。

①業種 行っているもの すべてに○	1. 食料品	2. 飲料・たばこ・飼料	3. 繊維工業
	4. 木材・木製品(家具以外)	5. 家具・装備品	6. パルプ・紙・紙加工品
	7. 印刷・同関連業	8. 化学工業	9. 石油製品・石炭製品
	10. プラスチック製品	11. ゴム製品	12. なめし革・同製品・毛皮
	13. 窯業・土石製品	14. 鉄鋼業	15. 非鉄金属
	16. 金属製品	17. はん用機械器具	18. 生産用機械器具
	19. 業務用機械器具	20. 電子部品・デバイス・電子回路	21. 電気機械器具
	22. 情報通信機械器具	23. 輸送用機械器具	24. その他
	上記で○をつけた業種のうち最も売上の多いものの番号を右にご記入ください		
②経営形態 あてはまるもの1つに○	1. 株式会社	2. 有限会社	3. 合資会社
	4. 合名会社	5. その他の法人	6. 個人経営(非法人)
③設立年 あてはまるもの1つに○	1. 明治	2. 大正	3. 昭和元年～昭和20年
	4. 昭和21年～昭和35年	5. 昭和36年～昭和45年	6. 昭和46年～昭和55年
	7. 昭和56年～平成2年	8. 平成3年～平成12年	9. 平成13年以降
④資本金(単位:円) あてはまるもの1つに○	1. 非法人(個人経営)	2. 500万未満	3. 500万以上1千万未満
	4. 1千万以上5千万未満	5. 5千万以上1億未満	6. 1億以上3億未満
	7. 3億以上5億未満	8. 5億以上10億未満	9. 10億以上
⑤売上高(平成22年度) (単位:円) あてはまるもの1つに○	1. 1千万未満	2. 1千万以上3千万未満	3. 3千万以上5千万未満
	4. 5千万以上1億未満	5. 1億以上3億未満	6. 3億以上5億未満
	7. 5億以上10億未満	8. 10億以上	

Q2. 貴事業所の平成23年7月現在の従業員数について、以下の表にそれぞれあてはまる人数をご記入ください。

(A)雇用形態別従業員数		(B)職種別従業員数	
①正社員(常勤役員含む)	名	①設計(技術)	名
②パート・アルバイト	名	②製造	名
③派遣・嘱託・その他	名	③営業	名
合計	名	合計	名

2. 貴事業所の立地環境等についておうかがいします

Q3. 貴事業所が現在の場所に事業所を構えた理由・背景・きっかけなどについてお教えてください。

Q4. 貴事業所の立地環境について、以下のそれぞれの項目ごとにあてはまる番号に○をつけてください

①用途地域 あてはまるもの1つに○	1. 第一種低層住居専用地域(一低) 3. 第一種中高層住居専用地域(一中高) 5. 第一種住居地域(一住) 7. 準住居地域(準住) 9. 商業地域(商業) 11. 工業地域(工業) 13. その他()	2. 第二種低層住居専用地域(二低) 4. 第二種中高層住居専用地域(二中高) 6. 第二種住居地域(二住) 8. 近隣商業地域(近商) 10. 準工業地域(準工) 12. 工業専用地域(工専) 14. わからない		
②所有形態 あてはまるもの1つに○	1. 土地・建物とも自社所有 3. 土地・建物とも賃貸	2. 土地は借地、建物は自社所有 4. その他()		
③敷地面積 あてはまるもの1つに○	1. ~50㎡未満 5. 500~1,000㎡未満	2. 50~100㎡未満 6. 1,000~5,000㎡未満	3. 100~300㎡未満 7. 5,000㎡以上	4. 300~500㎡未満
④延床面積 あてはまるもの1つに○	1. ~50㎡未満 5. 500~1,000㎡未満	2. 50~100㎡未満 6. 1,000~5,000㎡未満	3. 100~300㎡未満 7. 5,000㎡以上	4. 300~500㎡未満

3. 貴事業所の事業活動の概要や経営状況についておうかがいします

Q5. 貴事業所の生産過程において実施している工程について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 製品や部品の企画・デザイン	2. 製品や部品の開発	3. 製品や部品の設計
4. 部品の加工や製品の組立	5. 製品や部品の販売	6. その他()

Q6. 貴事業所の製品について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自社製品	2. 他社製品(OEM 供給品)	3. 半完成品
4. 部品	5. 試作品	6. その他()

Q7. 貴事業所の主な生産品目の種類をお教えてください。(複数ある場合は主な3品目についてご記入ください。)

①
②
③

Q8. 貴事業所の製造品出荷額や売上高などは、昨年及び5年前と比べてどのような状況ですか。以下の①~⑤の項目それぞれについて、[A](対前年)と[B](対5年前)の欄にそれぞれ1つずつ○をつけてください。

	[A]前年(平成22年7月末)と比べて	[B]5年前(平成18年7月末)と比べて
①製造品出荷額	1. 増加 2. 横ばい 3. 減少	1. 増加 2. 横ばい 3. 減少
②売上高	1. 増加 2. 横ばい 3. 減少	1. 増加 2. 横ばい 3. 減少
③顧客や取引企業の数	1. 増加 2. 横ばい 3. 減少	1. 増加 2. 横ばい 3. 減少
④営業利益	1. 増加 2. 横ばい 3. 減少	1. 増加 2. 横ばい 3. 減少
⑤従業員数	1. 増加 2. 横ばい 3. 減少	1. 増加 2. 横ばい 3. 減少

※「横ばい」とは±5%程度を指します。

Q9. 前年と比べて売上が減少した事業所(Q8②の[A]で「3(減少)」に○をつけた方)におたずねします。

売上が減少した理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-------------|------------|------------|--------------|
| 1. 受注量の減少 | 2. 製品開発の遅れ | 3. 取引先の減少 | 4. 生産設備の老朽化 |
| 5. 営業販売力の低下 | 6. 景気の変動 | 7. 業務効率の低下 | 8. 取引先の値下げ要請 |
| 9. 人材不足・高齢化 | 10. 競争激化 | 11. その他() | |

Q10. 前年と比べて売上が増加した事業所(Q8②の[A]で「1(増加)」に○をつけた方)におたずねします。

売上が増加した理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-------------|------------|------------|----------------|
| 1. 受注量の拡大 | 2. 新製品の開発 | 3. 取引先の増加 | 4. 生産設備の新設・拡張 |
| 5. 営業販売力の強化 | 6. 景気の変動 | 7. 業務効率の向上 | 8. 事業の多角化や技術革新 |
| 9. 人材の増強 | 10. 同業者の廃業 | 11. その他() | |

Q11. 貴事業所では現在、他社にない製品や技術、サービスなど、どのような経営上の『強み』をお持ちですか。

以下の中から、貴事業所の経営上の『強み』としてあてはまるものの番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|---------------|-------------|---------------|--------------|
| 1. 優れた施設・設備 | 2. 価格競争力 | 3. 製品の企画力 | 4. 技術開発力 |
| 5. 製品の品質管理 | 6. 加工精度 | 7. 小ロット生産・試作 | 8. 短納期・スピード |
| 9. 付加サービスの供給 | 10. 取引先の安定性 | 11. 優秀な人材ストック | 12. 自社のブランド力 |
| 13. 情報収集・処理能力 | 14. 立地・操業条件 | 15. 営業力・販売力 | 16. 資金調達力 |
| 17. 企業間ネットワーク | 18. その他() | 19. 特になし | |

Q12. 貴事業所では、独自の技術やノウハウ、特許などをお持ちですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 他社にない製品や技術、特許等を持っている | 2. 他社にない技術や特許などは特に持っていない |
|-------------------------|--------------------------|

↳ 具体的に

Q13. 貴事業所の主要取引先の地域について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------|------------------|-------------------|
| 1. 所沢市内 | 2. 埼玉県内 | 3. 首都圏(東京・千葉・神奈川) |
| 4. 北関東(茨城・栃木・群馬) | 5. 甲信越(長野・山梨・新潟) | 6. 中京・関西方面 |
| 7. その他の国内 | 8. アジア | 9. その他() |

→ 上記で○をつけた取引先地域のうち最も受注額が大きい地域の番号を1つご記入ください。

Q14. 貴事業所の主要取引先の業種について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|------------|---------------|------------|------------|
| 1. 個人・消費者 | 2. 大手製造業 | 3. 中小製造業 | 4. 問屋・商社 |
| 5. 卸売業 | 6. 大手小売店 | 7. 中小小売店 | 8. 大手サービス業 |
| 9. 中小サービス業 | 10. 運輸・倉庫業 | 11. 金融・保険業 | 12. 電気通信業 |
| 13. 官公庁 | 14. 教育・学術研究機関 | 15. その他() | |

→ 上記で○をつけた業種のうち最も受注額が大きい取引先の業種の番号を1つご記入ください。

Q15. 貴事業所で、事業活動のうち外注に出しているものがあれば、あてはまる番号すべてに○をつけてください。
 なお、外注を使っていない場合は、「11. 外注していない」に○をつけてください。

- | | | | |
|--------------|--------------|---------------|--------------|
| 1. 製造工程間の分担 | 2. 運送や倉庫(保管) | 3. 人材の調達・派遣 | 4. 情報の処理・提供 |
| 5. 総務・経理等の事務 | 6. 広告・宣伝 | 7. 企画・設計・デザイン | 8. 研究開発・技術開発 |
| 9. 人材育成・能力開発 | 10. その他() | 11. 外注していない | |

Q16. Q15で「1(製造工程間の分担)」に○をつけた方におたずねします。

主な外注先の地域について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------------|------------------|-------------------|
| 1. 所沢市内 | 2. 埼玉県内 | 3. 首都圏(東京・千葉・神奈川) |
| 4. 北関東(茨城・栃木・群馬) | 5. 甲信越(長野・山梨・新潟) | 6. 中京・関西方面 |
| 7. その他の国内 | 8. アジア | 9. その他() |

4. 貴事業所の経営状況と経営上の問題点などについておうかがいします

Q17. 最近1年間における貴事業所の資金調達の方法について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|--------------------|--------------|---------------|
| 1. 代表者(身内含む)からの出資 | 2. 従業員からの出資 | 3. 株式・社債の発行 |
| 4. ベンチャーキャピタルからの出資 | 5. 民間金融機関の融資 | 6. 政府系金融機関の融資 |
| 7. 補助金・助成金の活用 | 8. 資産証券化 | 9. 資金調達はしていない |
| 10. その他() | | |

Q18. 貴事業所の平成23年上半期(1~6月)の採算の現状について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-----------------|------------|
| 1. 採算割れしている | 2. 利益はほとんど見込めない | 3. 概ね良好である |
|-------------|-----------------|------------|

Q19. 貴事業所の平成23年下半期(7~12月)の採算の見通しについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|----------|---------------|
| 1. 悪化すると見込まれる | 2. 変わらない | 3. 向上すると見込まれる |
|---------------|----------|---------------|

Q20. 貴事業所の今後の経営の見通しについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|-------------|----------------|
| 1. 売上の拡大が見込まれる | 2. 売上が維持できる | 3. 売上の維持は困難である |
| 4. 売上の減少が見込まれる | 5. 予測できない | |

Q21. 貴事業所の経営をとりまく外部環境の中で、特に貴事業所の経営に大きな影響を与えているのは、どのような問題ですか。以下の中から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------------------|-------------------------|-------------|
| 1. 景気の低迷 | 2. 株価や地価の下落・低迷 | 3. 原材料価格の高騰 |
| 4. コスト競争の激化 | 5. 製品ニーズの変動 | 6. 規制緩和 |
| 7. 顧客や得意先・系列の維持 | 8. 外注先や下請企業の減少・廃業 | |
| 9. 同業他社や下請企業との協力(提携)機会の減少 | 10. 取引先からの納入価格の圧縮や納期の縮小 | |
| 11. 行政や消費者との協力・連携機会の減少 | 12. 周辺環境の変化など立地環境の悪化 | |
| 13. その他() | | |

Q22. 貴事業所の内部の経営環境としては、どのような問題がありますか。以下の中から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 人材不足	2. 従業員の高齢化	3. 資金調達・資金繰りの悪化
4. 各種経費の増大	5. 施設や設備の老朽化	6. 顧客開発や販路拡大などの営業力不足
7. 事業用地の不足	8. 技術開発の遅れ	9. IT技術や情報化への対応の遅れ
10. 在庫の増加	11. 遊休地等の活用不足	12. その他()

Q23. 貴事業所には、経営者または経営陣の後継者はいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 後継者が決まっている	2. 継がせたい後継者がいるが決定はしていない
3. 継がせない(当代限りで廃業・他社に合併など)	4. まだ決まっていない

Q24. 貴事業所の事業活動を支えている技術者・技能者について、後継者はいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 後継者がいる(決まっている)	2. 後継者はいない
3. まだ決まっていない	4. その他()

5. 貴事業所の操業環境や移転に関する意向などについておうかがいします

Q25. 貴事業所の現在の事業所は、過去に移転したことはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 移転したことはない	2. 市外から現在の場所に移転してきた
3. 所沢市内で移転した	4. わからない

Q26. 貴事業所では、現在の事業所の操業環境について、どのように評価されていますか。

以下の①～⑯の項目それぞれについて、あてはまる番号を1つずつ選び○をつけてください。

	とても よい	まあ よい	何とも いけない	あまり よくない	とても 悪い
①得意先や顧客との近接性	1	2	3	4	5
②外注先や下請企業との近接性	1	2	3	4	5
③自宅や従業員等の住宅確保のしやすさ	1	2	3	4	5
④道路や上下水道などの社会基盤の充実	1	2	3	4	5
⑤鉄道やバスなどの公共交通機関の利便性	1	2	3	4	5
⑥身近で豊かな自然環境	1	2	3	4	5
⑦住宅や商店等との近隣環境	1	2	3	4	5
⑧同業者が多いなど企業間の情報交換のしやすさ	1	2	3	4	5
⑨人材の確保、調達のしやすさ	1	2	3	4	5
⑩大学や研究機関との近接性	1	2	3	4	5
⑪大都市との近接性	1	2	3	4	5
⑫事業所地代や賃料の適正さ	1	2	3	4	5
⑬行政の各種支援策の充実	1	2	3	4	5
⑭適切な租税負担	1	2	3	4	5
⑮多様なサービスや施設の充実	1	2	3	4	5
⑯その他()	1	2	3	4	5

Q27. 貴事業所では、現在の事業所の操業環境についてどのような問題を感じていますか。以下の中から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 周辺に住宅が増えた	2. 近隣住民からの苦情が増えた
3. 取引先が移転・廃業してしまった	4. 周辺道路の渋滞が激しい
5. 周辺道路が狭く、危険である	6. 敷地が手狭になった
7. 設備や建物が老朽化している	8. 必要な人材が確保できない
9. その他()	10. 特に問題は感じていない

Q28. 所沢市では、急速な宅地化の進行に伴い、住居と工場とが近接する、いわゆる『住工混在』による問題が生じている地域がありますが、貴事業所では、この住工混在問題としてどのような問題を抱えていますか。以下の中から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 騒音・振動	2. 悪臭	3. ばい煙・粉じん	4. 工業排水
5. 大型自動車の進入	6. 路上駐車	7. 火災などの災害の危険性	
8. その他()	9. 特に住工混在問題は生じていない		

Q29. 貴事業所では、今後事業所を移転・拡張するお考えはありますか。以下の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 特に移転も拡張も考えていない	2. 現在地で立替・拡張を考えている
3. 市内での移転が決定している	4. 市外への移転が決定している
5. 移転を検討している	6. 廃業や他社への売却・合併を検討している
7. 操業の継続も移転もまったく未定である	8. その他()

Q30. Q29 で「3(市内での移転が決定している)」「4(市外への移転が決定している)」「5(移転を検討している)」のいずれかに○をつけた方におたずねます。

①貴事業所が現在の事業所の移転を決定、あるいは検討しているのは、どのような理由からですか。②また、移転先として決定、あるいは検討しているのはどこですか。それぞれ、あてはまる番号に○をつけてください。

①移転理由 あてはまるもの <u>すべて</u> に○	1. 市内での拡張用地の確保が困難	2. 施設・設備が老朽化し更新が困難
	3. 周辺に住宅が増え苦情が多い	4. 得意先・取引先が移転した
	5. 交通条件が悪い	6. 駐車場や荷捌き場が十分でない
	7. 自社工場を持ちたい	8. 自社の住宅と工場を分離したい
	9. 賃借料等が高い	10. 地主や大家から移転を迫られている
	11. 土地利用上の制約がある	12. その他()
	上記で○をつけたもののうち最大の理由について番号を右に記入してください	
②移転先 あてはまるもの <u>1つ</u> に○	1. 所沢市内	2. 入間市や狭山市などの県内の近接自治体
	3. その他の埼玉県内	4. 東京 23 区内
	5. 東京都内(23 区以外)	6. その他の関東地方内
	7. 中京・関西方面	8. その他の国内
	9. 海外	10. 移転先は具体的に決まっていない

Q31. Q29 で「3(市内での移転が決定している)」・「4(市外への移転が決定している)」・「5(移転を検討している)」のいずれかに○をつけた方におたずねます。

事業所の移転先の検討にあたり重視した、あるいは重視する点は何ですか。以下の中から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 同業者間の距離	2. 得意先・取引先への距離	3. 原材料・部品の仕入先への距離
4. 外注先への距離	5. 従業員の確保	6. 従業員の通勤環境
7. 用途地域の指定	8. 周辺環境(住宅の有無など)	9. 周辺の交通整備状況
10. インフラの整備状況	11. 敷地面積	12. 地価・賃借料
13. 行政の支援策の充実度	14. その他()	

Q32. Q29 で「5(移転を検討している)」に○をつけた方におたずねます。

貴事業所では、所沢市内での移転について、どのようにお考えになっていますか。以下の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現在地で拡張できるなら移転せず建て替えたい	2. 現在地からあまり遠くない地区で移転したい
3. 市内に条件があう用地等があるなら検討したい	4. 市内での移転は考えていない
5. その他()	

Q33. 貴事業所では、以下の施設や設備をお持ちですか。また、お持ちでない場合、今後設置/導入する予定はありますか。以下の各項目それぞれについて、あてはまる番号を1つずつ選び○をつけてください。

	既に設置/導入している	設置/導入の予定がある	設置/導入を検討中である	条件次第では検討したい	設置/導入するつもりはない
①託児所・保育施設	1	2	3	4	5
②太陽光発電	1	2	3	4	5
③太陽熱利用	1	2	3	4	5
④バイオマス発電	1	2	3	4	5
⑤クリーンエネルギー自動車	1	2	3	4	5
⑥その他の新エネルギー	1	2	3	4	5

Q34. Q33 の①から⑥の施設や設備のうち、現時点で設置/導入されていないものがある方におたずねします。

それらの設置/導入にあたって、貴事業所で活用できる助成・補助制度があれば設置/導入を検討したいというものはありますか。以下の中から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 託児所・保育施設	2. 太陽光発電	3. 太陽熱利用
4. バイオマス発電	5. クリーンエネルギー自動車	6. その他の新エネルギー

6. 貴事業所における企業間交流や産学連携の状況についておうかがいします

Q35. 貴事業所では、過去3年間で、市内外の企業や同業他社との交流会や異業種交流会などを実施したり参加したりしたことはありますか。以下の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 交流会を実施(参加)している	2. 過去に実施(参加)していたが現在はしていない
3. 現在は実施(参加)していないが関心はある	4. 実施(参加)していないし関心もない

Q36. Q35 で「1(交流会を実施(参加)している)」又は「2(過去に実施(参加)していたが現在はしていない)」に○をつけた方におたずねします。

①貴事業所が過去3年間で実施又は参加された企業間交流の内容について、以下の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 共同製造 | 2. 共同販売 |
| 3. 新製品の共同研究・開発 | 4. 共同企画・設計 |
| 5. 製品や技術等に関する情報交換 | 6. 人材交流や人的ネットワークづくり |
| 7. 企業間・従業員間の親睦向上 | 8. その他() |

②上記のような企業間交流を図ったことによって、どのような効果がありましたか。以下の中から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 販路の拡大や売上の増大につながった | 2. 製品技術の向上につながった |
| 3. 新たな製品の開発につながった | 4. 人的ネットワーク・企業間ネットワークが拡大した |
| 5. 人材の育成・確保が図られた | 6. 従業員の事業意欲の向上につながった |
| 7. その他() | 8. 特に成果は得られなかった |

Q37. 貴事業所では、今後の企業間交流として、どのような交流が活発化することを期待されますか。以下の中から貴事業所が今後参加されたいとお考えになるものについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 各社の製品や技術等に関する情報交換等の交流 |
| 2. 新製品の共同研究や開発につながる交流 |
| 3. 生産面での分担や共同化につながる交流 |
| 4. 事業経営の成功体験や経営のノウハウを蓄積できる交流 |
| 5. 営業面での業界情報や人的ネットワークの構築につながる交流 |
| 6. 企業間、従業員間の親睦を深める交流 |
| 7. その他() |

Q38. 貴事業所では、過去3年間で、大学などの研究機関と共同開発・研究を行うなど、産学連携による取組の実績はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 現在、大学などの研究機関と連携している | 2. 過去に連携していたが現在は連携していない |
| 3. 現在は連携していないが関心はある | 4. 大学などとは連携していないし関心もない |

Q39. Q38 で「1(現在、大学などの研究機関と連携している)」又は「2(過去に連携していたが現在は連携していない)」に○をつけた方におたずねします。

①貴事業所と大学などの研究機関との連携内容について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|------------|--------------|
| 1. 共同開発・研究 | 2. 委託研究・開発 | 3. 技術相談・技術指導 |
| 4. 研究会・研修会等への参加 | 5. その他() | |

②貴事業所が連携を図っている主な大学や研究機関名をお教えてください。

--

③②でお答えいただいた大学や研究機関との連携による具体的な成果をお教えてください。

7. 貴事業所の今後の事業活動の見通しについておうかがいします

Q40. 貴事業所では、今後3年以内に設備投資を行う予定はありますか。以下の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 設備投資を行う予定はない | 2. 新工場の建設を予定している |
| 3. 工場の改築や設備の改修を予定している | 4. 新たな機器の導入を予定している |
| 5. 既存設備の更新や取替えを予定している | 6. わからない |
| 7. その他() | |

Q41. 貴事業所では、今後の事業活動についてどのようにお考えですか。以下の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1. 現在の事業活動を続ける(現状維持) | 2. 現在の事業の拡大を検討している |
| 3. 現在の事業のほかに新規事業への進出を検討している | 4. 事業の縮小を検討している |
| 5. 転業・廃業を検討している | 6. わからない |
| 7. その他() | |

Q42. Q41で「2(現在の事業の拡大を検討している)」又は「3(現在の事業のほかに新規事業への進出を検討している)」に○をつけた方におたずねします。

現在の事業をどのように拡大するのか、あるいはどのような分野への進出を検討しているのかなど、お考えになっている事業活動の展開の方向性や目標年次などについて具体的にお教えてください。

Q43. Q41で「4(事業の縮小を検討している)」又は「5(転業・廃業を検討している)」に○をつけた方におたずねします。事業の縮小あるいは転業・廃業を検討されている理由について具体的にお教えてください。

Q44. 中長期的な事業の維持・拡大を図るため、貴事業所が現在力を入れている取組はありますか。また、今後取組みたいとお考えになっていることはありますか。

以下の中から、現在行っている(力を入れている)取組、また今後力を入れたい取組としてそれぞれあてはまる番号すべてに○をつけてください。

	現在行っている取組	今後力を入れたい取組
①マーケティングや営業力の強化	1	1
②需要拡大の見込める製品(部品・素材)の販路・受注の拡大	2	2
③経営革新・改善によるコスト削減(コスト、歩留まり、納期)	3	3
④現在の製品の品質・機能改善	4	4
⑤高精度・高機能など高付加価値製品へのシフト	5	5
⑥成長の見込める新たな製品分野への進出	6	6
⑦技術の開発・導入による競争力の確保・向上	7	7
⑧需要拡大に対応するための生産設備の改変・新設	8	8
⑨輸出拡大・海外進出	9	9
⑩流通・販売・不動産賃貸など製造業以外の異業種への進出・業態転換	10	10
⑪その他()	11	11
⑫当面の売上確保や資金繰りで精一杯で先に向けた取組まで手が回らない	12	

Q45. 貴事業所が今後、経営上強化したいものについて、以下の中から3つまで選んで○をつけてください。

1. 優れた施設・設備	2. 価格競争力	3. 製品の企画力	4. 技術開発力
5. 製品の品質管理	6. 加工精度	7. 小ロット生産・試作	8. 短納期・スピード
9. 付加サービスの供給	10. 取引先の安定性	11. 優秀な人材ストック	12. 自社のブランド力
13. 情報収集・処理能力	14. 立地・操業条件	15. 営業力・販売力	16. 資金調達力
17. 企業間ネットワーク	18. その他()		

Q46. 近年、農林水産業者と商工業者がそれぞれの有する経営資源を互いに持ち寄り、新商品・新サービスの開発等に取り組む「農商工連携」が新たなビジネスチャンスとして着目されており、所沢市においても工業振興施策のひとつとして他業種、特に商業者との連携の推進を基本方針に掲げています。

貴事業所では、この「農商工連携」の取組について、どのようにお考えですか。以下の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 既に行っている	2. 行う予定である
3. 機会があれば取り組みたい	4. 関心はあるが具体的には検討していない
5. あまり関心はない	6. よくわからない

Q47. Q46 で「1(既に行っている)」又は「2(行う予定である)」に○をつけた方におたずねします。

貴事業所が既に行っている、又は今後行う予定である「農商工連携」の取組について詳しくお教えてください。

Q48. 貴事業所は、今後の事業活動を展開する上で、所沢市にどのような支援策を充実してほしいとお考えになりますか。以下の様々な産業振興施策の中から、貴事業所が市に期待するものすべてに○をつけてください。

1. 経営に関する相談	2. 法律や税務などの専門的相談
3. 運転資金への融資	4. 事業所の移転への支援
5. 販路開拓に関する支援	6. 設備投資に関する支援
7. 他企業へのつなぎ役・仲介	8. 研究開発に係る資金支援
9. 大学や研究機関へのつなぎ役・仲介	10. 人材確保に関する支援
11. 人材育成に関する支援	12. 技能・技術の継承に関する支援
13. 品質管理・不良解析などに関する技術的支援	14. 知的財産権の取得・活用への支援
15. 海外進出に関する支援	16. 株式上場に関する支援
17. IT 活用に関する支援	18. 道路や公共交通などの整備・充実
19. 用途地域の見直しなど土地利用調整	20. 所沢ブランドなどオリジナル商品開発への支援
21. その他()	22. 特になし

Q49. Q48 でおたずねした産業振興施策の中でも、特に産業基盤の整備に関して、今後、所沢市はどのようなことに力を入れるべきだとお考えになりますか。以下の中から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 情報サービスセンターの整備	2. 人材育成センターの整備
3. 工場ビルの整備	4. ミニ工業団地の整備
5. 工業団地の整備・拡張	6. 道路網の整備
7. 工業用水道の整備	8. 産業廃棄物対策
9. 用途地域の見直し	10. その他()

Q50. 貴事業所が望ましいと考える所沢市の立地環境について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 工業地域や工業専業地域など、工場が優先される地域が維持・拡大されること
2. 市内の道路環境を改善し、交通利便性の向上を図ること
3. 広域的な道路交通網の整備を進め、物流の円滑化を図ること
4. 産学官の連携により、現場ニーズに応じた人材の育成や人材の供給体制が整備されること
5. その他()

Q51. その他、所沢市の製造業支援策へのご意見・ご要望などがありましたら、以下にご記入ください。

--

調査は以上です。ご協力ありがとうございました。